

正味財産増減計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 (注1)			
① 基本財産運用益	23,687,797	21,434,001	2,253,796
基本財産受取利息	23,687,797	21,434,001	2,253,796
(投資有価証券償還差益を含む)			
② 特定資産運用益	67,950	40,431	27,519
特定資産受取利息	67,950	40,431	27,519
③ 受取寄付金	34,063,342	36,146,931	△2,083,589
受取寄付金	24,063,342	26,146,931	△2,083,589
同 (一般)	4,463,342	6,546,931	△2,083,589
同 (みずほFG)	19,600,000	19,600,000	0
募金収益 (みずほ社会貢献ファンド)	10,000,000	10,000,000	0
④ 雑収益	42,892	75,253	△32,361
受取利息	42,892	75,253	△32,361
雑収益	0	0	0
経常収益計	57,861,981	57,696,616	165,365
(2) 経常費用			
① 事業費	62,829,815	67,950,687	△5,120,872
初中教育助成金	24,891,652	27,414,302	△2,522,650
初中教育雑費	1,313,671	1,381,459	△67,788
社会福祉助成金	25,000,000	27,500,000	△2,500,000
社会福祉雑費	466,377	553,421	△87,044
その他助成金	0	0	0
その他雑費	0	0	0
特別事業助成金	11,000,000	11,000,000	0
特別事業雑費	158,115	101,505	56,610
② 管理費	3,576,395	3,356,651	219,744
福利厚生費	0	10,000	△10,000
会議費	1,185,493	1,177,228	8,265
旅費交通費	127,120	94,250	32,870
通信運搬費	104,361	98,853	5,508
電話料	72,564	77,317	△4,753
減価償却費	51,975	99,201	△47,226
消耗什器備品費	272,900	190,465	82,435
消耗品費	168,020	103,887	64,133
印刷製本費	642,998	663,841	△20,843
図書新聞費	268,326	252,179	16,147
研修費	54,518	33,000	21,518
広報費	218,475	178,890	39,585
諸会費	312,000	264,900	47,100
雑費	97,645	112,640	△14,995
経常費用計	66,406,210	71,307,338	△4,901,128
当期経常増減額	△8,544,229	△13,610,722	5,066,493

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△8,544,229	△13,610,722	5,066,493
一般正味財産期首残高	70,715,746	84,326,468	△13,610,722
一般正味財産期末残高	62,171,517	70,715,746	△8,544,229
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,892,000,000	1,892,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,892,000,000	1,892,000,000	0
Ⅲ. 正味財産期末残高			
当期正味財産増減合計額	△8,544,229	△13,610,722	5,066,493
正味財産期首合計残高	1,962,715,746	1,976,326,468	△13,610,722
正味財産期末合計残高	1,954,171,517	1,962,715,746	△8,544,229

(注1) 正味財産の運用益は、正味財産の「指定」、「一般」の区別なく、一般正味財産増減の部「経常収益」のそれぞれ「基本財産運用益－基本財産受取利息（含む償還差益）」、「特定資産運用益－特定資産受取利息」、「雑収益－受取利息」に計上している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券……評価基準：取得価額による。

評価方法：償却原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	94,476,000	188,298,000	188,852,000	93,922,000
投資有価証券	1,797,524,000	300,000,000	299,446,000	1,798,078,000
小 計	1,892,000,000	488,298,000	488,298,000	1,892,000,000
特定資産				
定期預金 (公益事業基金引当資産)	50,000,000	35,000,000	40,000,000	45,000,000
小 計	50,000,000	35,000,000	40,000,000	45,000,000
合 計	1,942,000,000	523,298,000	528,298,000	1,937,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位：円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	93,922,000	(93,922,000)	—	—
投資有価証券	1,798,078,000	(1,798,078,000)	—	—
小 計	1,892,000,000	(1,892,000,000)	—	—
特定資産				
定期預金 (公益事業基金引当資産)	45,000,000	—	(45,000,000)	—
小 計	45,000,000	—	(45,000,000)	—
合 計	1,937,000,000	(1,892,000,000)	(45,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什器備品	978,495	880,644	97,851
合 計	978,495	880,644	97,851

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

単位：円

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産			
投資有価証券(国債)	398,778,000	405,270,000	6,492,000
投資有価証券(社債)	100,000,000	99,340,000	△660,000
投資有価証券(ユーロ円債)	1,299,300,000	1,275,414,000	△23,886,000
合 計	1,798,078,000	1,780,024,000	△18,054,000

6. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(円)
						役員・兼務等	事業上の関係				
支配法人	(株)みずほフィナンシャルグループ	東京都千代田区丸の内2-5-1	(連結)153兆2,220億円	銀行持株会社	—	—	みずほ企業グループの統括会社	教育・福祉助成事業への寄付	19,600	受取寄付金	19,600,000